

東愛知新聞社 観光 2011年5月8日



豊根村の茶臼山高原・芝桜の丘で7日、「恋人の聖地」の除幕式が行われ、大村秀章知事や伊藤実村長ら約30人が出席し、新たな観光スポットの誕生を盛大に祝った。県内では、名古屋テレビ塔(名古屋市)、伊良湖岬(田原市)に次いで3カ所目。

同日開幕した恒例の「芝桜まつり」(6月5日まで)に合わせて除幕式を行った。

式で、伊藤村長は「今年も大勢の皆さんに来ていただき、存分に花や新緑を楽しんで欲しい」とあいさつ。大村知事は「また一つ魅力が加わった。県としてもしっかりとPRしていく」と祝辞を述べた。

続いて、地元・豊根ウインドオーケストラの演奏がセレモニーを盛り上げる中、村内のカップル3組も参加してモニュメントの除幕など行い、今後多くの恋人たちが訪れるよう祈願した。

恋人の聖地は、プロポーズにふさわしいロマンティックなスポット。NPO地域活性化支援センターが、2006年4月から全国の観光地を対象に選定しており、現在、100カ所以上あるという。

茶臼山高原では、芝桜の丘がある萩太郎山の山頂に整備した。「キューピットの矢」をイメージした形で、先は愛知県の最高峰・茶臼山(標高一四一五メートル)を差しており、2人の願いが『愛知のてっぺん』に届くよう思いを込めた。

さらに、モニュメントを「願いがかなう砂の泉」としており、台座から泉に見立てた砂場に向かって、「無条件の愛、優しさ」を意味する天然石・ローズクォーツを投げ入れることができるようになっている。

天然石は、1袋3個入り350円。レストランやはずで販売しており、売り上げの一部は東日本大震災の被災地支援に贈られる。

とよね観光によると、今年の芝桜は1週間ほど開花が遅く、ピークは今月末ごろとか。今期は45万人の来場者を見込んでいる。周辺駐車場は、12日まで無料。問い合わせは、同観光(0536-87-2345)へ。